

横浜動物専門学校学則

第1章 総 則

(目 的)

第1条 本校は、教育基本法及び学校教育法の規定に基づき、動物に関する専門知識及び技術を修得させ、職業遂行に必要な知識及び人間と動物が共生できる確かな技術を授け、併せて豊かな人間性を養い、社会に貢献しうる有能な人材を育成することを目的とする。また、愛玩動物看護師法の規定に基づき、愛玩動物を対象とした愛玩動物看護師の専門知識及び技術の習得により資質の向上を図り、広く教養を高め社会に貢献しうる愛玩動物看護師の養成を目的とする。

(名 称)

第2条 本校は、横浜動物専門学校という。

(位 置)

第3条 本校の位置を、神奈川県横浜市神奈川区台町9番12に置く。

(自己点検、評価)

第4条 本校は、その教育の一層の充実を図り、本校の目的及び社会的使命を達成するため、本校における教育活動等の状況について自ら点検及び評価を行うものとする。

2. 前項の点検及び評価の実施に関し、必要な事項は別に定める。

第2章 課程及び学科、修業年限、休業日等

(課程及び学科、収容定員、修業年限等)

第5条 本校の課程及び学科、収容定員、修業年限等は、次のとおりとする。

課程名	学科名	昼夜の別	修業年限	学級数	入学定員	収容定員	入学期	始業及び終業時刻 (授業日 曜日)
文化・教養 専門課程	動物看護学科	昼	3年	3	40名	120名	4月	始業 9時30分 終業 17時20分 (月曜日～金曜日)
文化・教養 専門課程	動物管理学科	昼	2年	4	80名	160名	4月	始業 9時30分 終業 17時20分 (月曜日～金曜日)

(学年及び学期)

第6条 本校の学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2. 専門課程の学期は次のとおりとする。

前 期 4月1日から 9月30日まで
後 期 10月1日から 3月31日まで

(休業日)

第7条 本校の休業日は次のとおりとする。ただし、校長は、特に必要があると認める場合には、休業日を変更することができる。

- (1) 土曜日、日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）で規定する休日
- (3) 夏季休業 7月16日から8月31日まで
- (4) 冬季休業 12月16日から1月7日まで
- (5) 春季休業 3月16日から3月31日まで
- (6) 学園創立記念日 10月30日

2. 土曜日は原則として休日にするが、学科により授業を行う場合がある。

第3章 教育課程、授業時数及び教職員組織

(教育課程、授業時数及び必要卒業時数)

第8条 本校の教育課程、授業時数及び必要卒業時数は別表第1のとおりとする。

2. 別表第1に定める授業時数の1単位時間は、45分とする。

(授業時数の単位数への換算)

第9条 本校の専門課程の授業科目の授業時数を単位数に換算する場合においては、講義、演習は15時間～30時間の範囲で定める時間をもって1単位とする。また、実習は30時間～45時間の範囲で定める時間をもって1単位とする。

(成績評価)

第10条 授業科目の成績評価は、学年末において、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。

2. 成績は、秀・優・良・可・不可に分け、秀・優・良・可を合格とし、不可を不合格とする。成績評価は、期末試験・授業期間中に実施するテスト・実習の成果・履修状況等を総合して判断する。合格者の成績評価割合は、成績最上位10%程度を秀、30%程度を優、50%程度を良、10%程度を可とする。

(教職員組織)

第11条 本校に次の教職員を置く。

- (1) 校長 1名
- (2) 教員 7名以上
- (3) 事務職員 3名以上
- (4) 学校医 1名

2. 校長は、校務を掌り、所属職員を監督する。

3. 必要に応じて副校長1名を合わせて置くことができる。副校長は校長を補佐し、校務を整理する。

第4章 入学、休学、退学、卒業等

(入学資格)

第12条 本校に入学できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校又はこれに準ずる学校を卒業した者
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者

- (3) 文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）に合格した者
- (5) 修業年限が3年の専修学校の高等課程を修了した者
- (6) 本校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者

（入学時期）

第13条 本校の入学時期は、次のとおりとする。

専門課程の入学時期は毎年4月とする。

（入学手続、許可）

第14条 本校の入学手続は、次のとおりとする。

- (1) 本校に入学を希望する者は、本校の定める入学願書に必要事項を記載して、第21条に定める入学検定料及び必要書類を添えて指定期日までに出席しなければならぬ。
- (2) 前号の手続を終了した者に対して書類選考、場合によっては面接を行い、入学者を決定する。
- (3) 本校に入学を許可された者は、入学許可の日から10日以内に第21条に定める入学金を添え手続をとらなければならない。

（転入学、学科変更）

第15条 本校への転入学を希望する者がある場合は、学習の進展が同程度であり、かつやむを得ない事情があると認められた場合には、選考の上許可することができる。許可についての細則は別に定める。

- 2. 本校の生徒であって、学科変更を希望する者は、選考の上相当年次への変更を許可することができる。

（休学、復学）

第16条 生徒が、疾病、その他やむを得ない事由によって、1か月以上出席することができないときは、その事由を記し、診断書を添えて校長の許可を受けなければならない。

- 2. 前項の者が復学しようとする場合は、校長の許可を受けなければならない。

（退学）

第17条 生徒が、退学しようとするときは、その事由を記載した書類を提出し、校長の許可を受けなければならない。

（課程修了の認定）

第18条 第10条に定める授業科目の成績評価に基づいて、校長は課程修了の認定を行う。

- 2. 所定の修業年限以上在学し、課程を修了したと認められた者には、卒業証書を授与する。

第5章 賞 罰

（褒賞）

第19条 成績優秀にして、他の模範となる者には褒賞することができる。

（懲戒）

第20条 校長は、本校の規則に違反したり、本校の生徒の本分に反する行為があった場合等において、教育上必要と認められる場合には、生徒に対し懲戒を加えることができる。

- 2. 懲戒の種類は、訓告、停学及び退学とする。

3. 退学は次の各号に該当する場合にこれを命ずる。

- (1) 性行不良で改善の見込がないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込がないと認められる者
- (3) 正当の理由がなくて出席が常でない者
- (4) 学校の秩序を乱し、その他生徒としての本分に反した者

第6章 生徒納付金

(生徒納付金)

第21条 本校の入学検定料、入学金、授業料等は、次のとおりとする。

		動物看護学科(3年制)	動物管理学科(2年制)
入学検定料	推薦入学	15,000	15,000
	自己推薦入学	15,000	15,000
	一般入学	20,000	20,000
入学金		200,000	200,000
1年次	授業料	740,000	740,000
	教材費	100,000	100,000
	演習費	100,000	100,000
	維持費	200,000	200,000
2年次	授業料	740,000	740,000
	教材費	100,000	100,000
	演習費	100,000	100,000
	維持費	200,000	200,000
3年次	授業料	740,000	
	教材費	100,000	
	演習費	100,000	
	維持費	200,000	

(納入金の還付)

第22条 既に納入した納付金は、返還しない。ただし、次の各号に該当する場合はこの限りでない。なお、入学を辞退した場合の納付金の取り扱いについては募集要項に記載する。

- (1) 生徒が死亡し学業が続けられなくなった場合
- (2) 校長が、上記に相当する程度の特別な理由があると認めた場合

(休学中の授業料)

第23条 休学する者に対しては、休学期間中の授業料は徴収しない。

(除籍)

第24条 授業料その他の納付金を2か月以上滞納した者は除籍することができる。

第7章 科目等履修生制度等

(科目等履修生制度等)

第25条 本校において開設する授業科目に対し、本校生徒以外の者から特定の科目について履修申請があった場合には、本校の教育に支障がない限り、選考のうえ、科目等履修生として当該科目の履修を許可することができる。

2. その他科目等履修生に関する事項は別に定める。

第8章 健康診断

(健康診断)

第26条 学校保健安全法第13条の規定に基づき、健康診断を毎年1回、別に定めるところにより実施する。

第9章 雑 則

(施行細則)

第27条 この学則の施行についての細則は、校長が別に定める。

附 則

1. この学則は、令和7年4月1日から施行する。
ただし、学則本文第21条の規定は令和8年4月1日から適用する。(なお、すでに在籍している生徒の納付金については、従前の規定を適用する。)

別表第1

昼間部 文化・教養専門課程 動物看護学科 3年制

科目区分	必修・ 選択の別	授業科目	授業 形態	第一学年		第二学年		第三学年		授業時数 合計	単位数 合計
				授業時数	単位数	授業時数	単位数	授業時数	単位数		
一般科目	必修	ビジネスマナー	講義	60	2					60	2
	選択 必修	動物総合Ⅰ	演習	60	2					60	2
		動物総合Ⅱ	演習			30	1			30	1
		動物総合Ⅲ	演習					30	1	30	1
		動物総合Ⅳ	演習					30	1	30	1
専門科目	必修	卒業研究	演習					150	5	150	5
		生命倫理・動物福祉	講義	30	1					30	1
		動物形態機能学Ⅰ	講義	60	2					60	2
		動物形態機能学Ⅱ	講義	60	2					60	2
		動物繁殖学	講義			30	1			30	1
		動物行動学	講義	30	1					30	1
		動物栄養学Ⅰ	講義	30	1					30	1
		動物栄養学Ⅱ	講義					30	1	30	1
		比較動物学Ⅰ	講義	30	1					30	1
		比較動物学Ⅱ	講義			30	1			30	1
		動物看護関連法規	講義	15	1					15	1
		動物愛護・適正飼養関連法規	講義	15	1					15	1
		動物看護学概論	講義	30	1					30	1
		動物病理学	講義			30	1			30	1
		動物薬理学Ⅰ	講義			30	1			30	1
		動物薬理学Ⅱ	講義					30	1	30	1
		動物感染症学Ⅰ	講義			30	1			30	1
		動物感染症学Ⅱ	講義			30	1			30	1
		動物感染症学Ⅲ	講義					30	1	30	1
		公衆衛生学Ⅰ	講義			30	1			30	1
		公衆衛生学Ⅱ	講義					30	1	30	1
		動物内科看護学Ⅰ	講義			30	1			30	1
		動物内科看護学Ⅱ	講義			30	1			30	1
		動物内科看護学Ⅲ	講義					30	1	30	1
		動物外科看護学Ⅰ	講義			30	1			30	1
		動物外科看護学Ⅱ	講義			30	1			30	1
		動物臨床看護学総論	講義	30	1					30	1
		動物臨床看護学各論Ⅰ	講義			60	2			60	2
		動物臨床看護学各論Ⅱ	講義			30	1			30	1
		動物臨床看護学各論Ⅲ	講義					30	1	30	1
		動物臨床検査学	講義	30	1					30	1
		動物医療コミュニケーション	講義	30	1					30	1
		愛玩動物学	講義			60	2			60	2
		人と動物の関係学	講義	30	1					30	1
		適正飼養指導論	講義			60	2			60	2
		動物生活環境学	講義			30	1			30	1
		ペット関連産業概論	講義			30	1			30	1
		動物形態機能学実習	実習	30	1					30	1
		動物内科看護学実習Ⅰ	実習	30	1					30	1
		動物内科看護学実習Ⅱ	実習	30	1					30	1
		動物内科看護学実習Ⅲ	実習			30	1			30	1
		動物内科看護学実習Ⅳ	実習					30	1	30	1
動物臨床検査学実習Ⅰ	実習	30	1					30	1		
動物臨床検査学実習Ⅱ	実習					30	1	30	1		
動物外科看護学実習Ⅰ	実習			30	1			30	1		
動物外科看護学実習Ⅱ	実習					30	1	30	1		
動物外科看護学実習Ⅲ	実習					30	1	30	1		
動物臨床看護学実習Ⅰ	実習			30	1			30	1		
動物臨床看護学実習Ⅱ	実習					30	1	30	1		
動物愛護・適正飼養実習Ⅰ	実習	30	1					30	1		
動物愛護・適正飼養実習Ⅱ	実習			30	1			30	1		
動物看護総合実習Ⅰ	実習	60	2					60	2		
動物看護総合実習Ⅱ	実習			60	2			60	2		
動物看護総合実習Ⅲ	実習					60	2	60	2		

選択必修	基礎動物看護学演習Ⅰ	演習					60	2	60	2
	基礎動物看護学演習Ⅱ	演習					60	2	60	2
	臨床動物看護学演習Ⅰ	演習					60	2	60	2
	臨床動物看護学演習Ⅱ	演習					60	2	60	2
	愛護・適正飼養学演習Ⅰ	演習			60	2			60	2
	アニマルトレーニングⅠ	実習	30	1					30	1
	アニマルトレーニングⅡ	実習	30	1					30	1
	アニマルトレーニングⅢ	実習					30	1	30	1
	グルーミングケアⅠ	実習	60	2					60	2
	グルーミングケアⅡ	実習	60	2					60	2
	グルーミングケアⅢ	実習			30	1			30	1
	グルーミングケアⅣ	実習			30	1			30	1
	接遇講座	講義			30	1			30	1
	家庭動物学	講義	30	1					30	1
必修科目合計			690		780		540		2010	
選択必修科目合計			270		180		330		780	
卒業に必要な総授業時数			800		800		800		2400	

1. 講義・演習は15時数～30時数で1単位とし、実習は30時数～45時数で1単位とする。
2. 選択必修についてはこの中から13単位数以上履修すること。
3. 国家試験受験資格は、指定科目を必須で履修すること。

昼間部 文化・教養専門課程 動物管理学科 2年制

科目区分	必修・ 選択の別	授業科目	授業 形態	第一学年		第二学年		授業時 数合計	単位数 合計
				授業時数	単位数	授業時数	単位数		
一般科目	必修	ビジネスマナー	講義	60	2			60	2
		就職ゼミナール	演習			60	2	60	2
	選択必修	総合講座Ⅰ	講義	30	1			30	1
		総合講座Ⅱ	講義	30	1			30	1
		コンピュータ演習Ⅰ	演習	60	2			60	2
		コンピュータ演習Ⅱ	演習			60	2	60	2
専門科目	必修	卒業研究	演習			150	5	150	5
	選択必修	グルーミング実習Ⅰ	実習	90	3			90	3
		グルーミング実習Ⅱ	実習	90	3			90	3
		グルーミング実習Ⅲ	実習			90	3	90	3
		グルーミング実習Ⅳ	実習			30	1	30	1
		グルーミング論Ⅰ	演習	30	1			30	1
		グルーミング論Ⅱ	演習	30	1			30	1
		グルーミング論Ⅲ	演習			30	1	30	1
		犬の行動心理学Ⅰ	演習	30	1			30	1
		犬の行動心理学Ⅱ	演習	30	1			30	1
		犬の行動心理学Ⅲ	演習			30	1	30	1
		犬の行動心理学Ⅳ	演習			30	1	30	1
		インターンシップ	実習	45	1			45	1
		グルーミング研究Ⅰ	実習	90	3			90	3
		グルーミング研究Ⅱ	実習	90	3			90	3
		グルーミング研究Ⅲ	実習			90	3	90	3
		グルーミング研究Ⅳ	実習			30	1	30	1
		基礎獣医学Ⅰ	講義	30	1			30	1
		基礎獣医学Ⅱ	講義	30	1			30	1
		基礎獣医学Ⅲ	講義			30	1	30	1
		基礎獣医学Ⅳ	講義			30	1	30	1
		動物学	講義	30	1			30	1
		ペットシッピング実習Ⅰ	実習	45	1			45	1
		ペットシッピング実習Ⅱ	実習	45	1			45	1
		ペットシッピング実習Ⅲ	実習			45	1	45	1
		ペットシッピング実習Ⅳ	実習			45	1	45	1
		動物関係法令	演習	60	2			60	2
		家庭動物管理学	講義	60	2			60	2
		接客マナー	講義			60	2	60	2
		しつけ・ドッグトレーニング実習Ⅰ	実習	90	3			90	3
		しつけ・ドッグトレーニング実習Ⅱ	実習	90	3			90	3
		しつけ・ドッグトレーニング実習Ⅲ	実習			90	3	90	3
		しつけ・ドッグトレーニング実習Ⅳ	実習			30	1	30	1
		ペットビジネス演習Ⅰ	演習	60	2			60	2
		ペットビジネス演習Ⅱ	演習	60	2			60	2
ペットビジネス演習Ⅲ	演習			60	2	60	2		
ペットビジネス演習Ⅳ	演習			15	1	15	1		
ホリスティックケアⅠ	演習	30	1			30	1		
ホリスティックケアⅡ	演習	30	1			30	1		
ホリスティックケアⅢ	演習			30	1	30	1		
ホリスティックケアⅣ	演習			15	1	15	1		
必修科目合計				60		210		270	
選択必修科目合計				1305		840		2145	
卒業に必要な総授業時数				920		800		1720	

1. 講義・演習は15時数～30時数で1単位とし、実習は30時数～45時数で1単位とする。
2. 選択必修についてはこの中からコース毎に下記の単位数以上を履修すること。

グルーミングコース	46単位
ドッグトレーニングコース	46単位
ペットショップ&セラピーコース	47単位
3. 次に定める授業科目の履修等は、本校各課程の修了に必要な総授業時数の2分の1を超えない範囲で、当該課程における授業科目の履修とみなす。

科目区分	履修する専門学校	履修科目	本校において履修したとみなす授業時数(単位数)
一般科目	横浜公務員&IT会計専門学校 文化・教養専門課程 行政学科(1年制)	社会科学概論	40時間(2単位)
		社会科学演習	60時間(3単位)
		人文科学概論	40時間(2単位)
		人文科学演習	40時間(2単位)
		自然科学概論	40時間(2単位)
		自然科学演習	40時間(2単位)
		時事研究	40時間(2単位)
		論作文	40時間(2単位)
専門科目	横浜公務員&IT会計専門学校 文化・教養専門課程 行政学科(1年制)	判断推理	40時間(2単位)
		判断推理演習 I	100時間(5単位)
		数的推理	60時間(3単位)
		数的推理演習 I	100時間(5単位)
		資料分析	40時間(2単位)
		文章研究	40時間(2単位)
		適性演習	40時間(2単位)
		トレーニング演習	40時間(2単位)